

平成 29 年度 学校経営計画及び学校評価

1 めざす学校像

生徒がもつ個性や能力の十分な伸長を図り、学力と聡明さを持つ生徒が育つ学校
 自立と貢献の意味を獲得し、行動によって取り巻く世界を変化させることのできる生徒が育つ学校

1. 確かな学力を育成し、自己実現の達成を図る学校
2. 豊かな感性と貢献する志を育てる学校
3. 健やかな体と自立の獲得を図る学校

2 中期的目標

1. 確かな学力を育成し、自己実現の達成を図る学校
 - (1) 基礎・基本的な知識を身につける
 - (2) 主体的・協働的に学習に取り組む意欲・態度を育てる
 - (3) 課題を解決する力を育てる
 - ア 学力実態調査等を活用し、学力の向上・学習習慣の定着を図る
 - イ 公開授業・研究授業・授業アンケートを活用し、授業力の向上に努める
 - ※ 国公立大学と有名私立大学（関関同立）の現役進学率 30%以上の維持を図るとともに希望進路の実現を図る
 - ※ 授業アンケートにおける肯定的評価 80%以上の維持を図る
 - ※ 学校教育自己診断における「授業は分かりやすい」の肯定的評価 80%をめざす
2. 豊かな感性と貢献する志を育てる学校
 - (1) 社会奉仕の精神、他者への思いやりを育成する
 - ア 関係諸機関との連携を充実させる
 - ※ 国立循環器病研究センター、ドナルド・マクドナルド・ハウスとの連携を充実・発展させる（肯定的評価 75%以上）
両施設移転後の連携の在り方を模索する
 - (2) 公共心・倫理観を育成する
 - ア 「時を守り、場を清め、礼を正す」の実践
 - ※ 毎年、遅刻回数を前年度より 20%減少させる 清掃活動に取り組む（北千里クリーン作戦の実施）
 - (3) 英語コミュニケーション能力を育成する
 - ア 「総合的な学習の時間」を活用し、英語暗唱大会・英語弁論大会を実施し、英語によるプレゼンテーション能力の向上を図る
 - イ 海外研修や国際交流において英語によるコミュニケーション能力の向上を図る
 - ※ 肯定的評価 75%以上の維持を図る
3. 健やかな体と自立の獲得を図る学校
 - (1) 部活動・生徒会活動・学校行事を大切にする生徒を育成する
 - ※ 部活動加入率 90%以上の維持を図る
 - (2) コミュニティの一員となる力を育てる
 - ア 地域との連携を充実させる
 - ※ 「総合的な学習の時間」を活用し、外部資源を学校に引き入れ、人材育成を図る
 - ※ 地域のイベント等に参加・協力する
 - ※ 肯定的評価 75%以上の維持を図る

【学校教育自己診断の結果と分析・学校協議会からの意見】

学校教育自己診断の結果と分析 [平成 年 月実施分]	学校協議会からの意見

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的 目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
1. 確かな学力を育成し、 自己実現の達成を図る学校	<p>(1) 基礎・基本的な知識を身につける</p> <p>(2) 主体的・協働的に学習に取り組む意欲・態度を育てる</p> <p>(3) 課題を解決する力を育てる</p>	<p>ア・授業力の向上に努める 「主体的・対話的で深い学び」の研究 1. 公開授業・授業アンケートを活用 2. 研究授業を活用</p> <p>イ・経験年数の少ない教員に対する研修の充実 1. 先輩教員による研修（年間10回） 2. 他校との合同研修（年間2回）</p> <p>ウ・国公立大学と有名私立大学（関関同立）の現役進学率の向上を図る 1. 学習強化週間の実施 2. 講習の実施 3. 部学習日の実施 4. 大学見学等の実施</p> <p>エ・新規体験学習</p>	<p>ア・授業アンケート 肯定的評価 80%以上 ・公開授業アンケート 肯定的評価 75%以上</p> <p>イ・実施回数及びアンケート 肯定的評価 75%以上</p> <p>ウ・現役進学率 30%以上の維持 ・学校教育自己診断における学習時間の確保に係る値 65%以上 (H28 55.3%) ・前年実績の維持・向上 ・新規事業の企画実施</p> <p>エ・新規体験学習の企画実施</p>	
2. 豊かな感性と貢献する志を育てる学校	<p>(1) 社会奉仕の精神、他者への思いやりを育成する</p> <p>(2) 公共心・倫理観を育成する</p> <p>(3) 英語コミュニケーション能力を育成する</p>	<p>ア・「時を守り、場を清め、礼を正す」の実践 遅刻指導の実施・清掃活動の実施・挨拶の励行 1. 登校指導 5回以上の実施 2. 美化活動の推進 (北千里クリーン作戦の実施) (美化週間の実施)</p> <p>イ・関係諸機関との連携 国立循環器病研究センター、ドナルド・マクドナルド・ハウス、箕面支援学校等 関係諸機関との連携を充実・発展させる (5回以上実施)</p> <p>ウ・英語暗唱大会・英語弁論大会、海外研修や国際交流において英語によるプレゼンテーション・コミュニケーション能力の向上を図る</p> <p>エ・英語学習に係る新規事業</p> <p>オ・読書活動の推進・PTAとの連携</p>	<p>ア・実施回数及び遅刻回数を前年の20%減 ・実施回数、参加人数 ・学校教育自己診断における基本的な生活習慣、清掃に係る肯定的評価 75%以上 (H28 59.8%)</p> <p>イ・実施回数、参加人数及びアンケートによる肯定的評価 75%以上</p> <p>ウ・肯定的評価 75%以上 ・海外研修の成果報告集の作成及び文化祭における発表実施 ・肯定的評価 75%以上</p> <p>エ・新規事業の企画実施</p> <p>オ・読書感想文冊子の発行</p>	
3. 健やかな体と自立の獲得を図る学校	<p>(1) 部活動・生徒会活動・学校行事を鼎立する生徒を育成する</p> <p>(2) コミュニティの一員となる力を育てる</p>	<p>ア・部活動・生徒会活動・学校行事を大切に する生徒を育成する</p> <p>イ・「総合的な学習の時間」を活用し、外部資源を学校に引き入れ、人材育成を図る 各学年3回以上実施</p> <p>ウ・教育相談 1. 面談の実施 2. 組織的な情報共有化</p>	<p>ア・部活動加入率 90%以上の維持 (H28 92%) ・学校教育自己診断における部活動、体育祭・文化祭に係る肯定的評価 90%以上 (H28 89.8%及び 83.7%)</p> <p>イ・実施回数及び学校教育自己診断における肯定的評価 75%以上</p> <p>ウ・学校教育自己診断における相談・対応に係る肯定的評価 65%以上 (H28 58.7%)</p>	